国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

令和８年 11 月６日
海事局船員政策課

アジア地域におけるLNG燃料船の船員の教育訓練の質の向上に貢献！
～IMOと共同で船員教育者向けワークショップを開催しました～

我が国と国際海事機関（IMO）との技術協力事業として、アジア地域の船員教育訓練機関の船員教育者向けに、液化天然ガス（LNG）燃料船の乗組員に対する訓練方法に関するワークショップを開催し、アジア地域における船員教育の質の向上に貢献しました。

IMOにおける国際海運からの温室効果ガス排出削減目標の策定を受け、重油と比較してCO_2の排出量が少ない液化天然ガス（LNG）燃料船の導入が進んでいますが、LNG燃料船の普及のために、安全な運航を担う船員を十分に確保・育成することが求められています。

こうした状況を受け、アジア地域における船員の教育訓練能力の向上に寄与すべく、我が国とIMOとの技術協力事業として、（公財）日本財団及び（一財）日本船舶技術研究協会の支援を受け、LNG燃料船の乗組員に対する訓練方法に関するワークショップを開催しました。2024年の第１回の開催から数えて、今回は第３回目となりました。

今回のワークショップにおいては、アジア地域の船員輩出国であるインドネシア、フィリピン、ベトナム、マレーシアの船員教育訓練機関に勤める船員教育者 12 名を我が国に招聘し、また、オーストラリアからの講師 1 名も迎えての開催となりました。

10月22日から28日にかけ、（独）海技教育機構 海技大学校（兵庫県芦屋市）における座学講習及びシミュレータ訓練、10月30日には（一財）海上災害防止センター（神奈川県横須賀市）におけるLNG消火訓練を実施しました。また、期間中には、LNG燃料船に加えて水素燃料船を訪船しました。このワークショップを契機に、LNG燃料船乗組員に係るアジア地域での船員教育の質の向上が期待されます。


海技大学校でのシミュレータ訓練の模様


海上災害防止センターでのLNG消火訓練の模様

問い合わせ先
海事局船員政策課　野間、伊藤
TEL：03-5253-8111（内線 45-103、45-134）、03-5253-8647（直通）